

成長国高金利債券ファンド (毎月決算型) (愛称：Mr. スリー)

運用報告書(全体版)

第155期 (決算日 2023年2月13日)
第156期 (決算日 2023年3月13日)
第157期 (決算日 2023年4月11日)
第158期 (決算日 2023年5月11日)
第159期 (決算日 2023年6月12日)
第160期 (決算日 2023年7月11日)
(作成対象期間 2023年1月12日～2023年7月11日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国通貨建ての債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限（設定日：2010年3月17日）		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	成長国高金利債券マザーファンドの受益証券	
	成長国高金利債券マザーファンド	新興国通貨建ての債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

最近 30 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			JPMorgan GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 入 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
	円	円	%		%	%	百万円
131期末 (2021年 2 月12日)	4,355	15	3.8	15,796	2.1	95.6	293
132期末 (2021年 3 月11日)	4,185	15	△ 3.6	15,516	△ 1.8	96.5	277
133期末 (2021年 4 月12日)	4,324	15	3.7	15,725	1.3	96.4	285
134期末 (2021年 5 月11日)	4,411	15	2.4	16,090	2.3	96.6	290
135期末 (2021年 6 月11日)	4,576	15	4.1	16,426	2.1	95.3	298
136期末 (2021年 7 月12日)	4,449	15	△ 2.4	16,034	△ 2.4	96.2	286
137期末 (2021年 8 月11日)	4,407	15	△ 0.6	16,002	△ 0.2	96.1	282
138期末 (2021年 9 月13日)	4,543	15	3.4	16,193	1.2	95.3	283
139期末 (2021年10月11日)	4,401	15	△ 2.8	15,984	△ 1.3	95.4	273
140期末 (2021年11月11日)	4,499	15	2.6	16,215	1.4	95.2	274
141期末 (2021年12月13日)	4,366	15	△ 2.6	15,834	△ 2.3	95.5	265
142期末 (2022年 1 月11日)	4,479	15	2.9	16,034	1.3	95.7	270
143期末 (2022年 2 月14日)	4,566	15	2.3	16,384	2.2	95.7	275
144期末 (2022年 3 月11日)	4,467	15	△ 1.8	15,168	△ 7.4	95.7	269
145期末 (2022年 4 月11日)	4,883	15	9.6	16,369	7.9	96.5	288
146期末 (2022年 5 月11日)	4,774	15	△ 1.9	16,000	△ 2.3	94.8	271
147期末 (2022年 6 月13日)	5,013	15	5.3	16,865	5.4	89.2	278
148期末 (2022年 7 月11日)	4,877	15	△ 2.4	16,494	△ 2.2	80.8	270
149期末 (2022年 8 月12日)	5,060	15	4.1	16,838	2.1	82.3	275
150期末 (2022年 9 月12日)	5,230	15	3.7	17,615	4.6	88.6	284
151期末 (2022年10月11日)	5,050	15	△ 3.2	17,127	△ 2.8	91.9	273
152期末 (2022年11月11日)	5,081	15	0.9	17,122	△ 0.0	94.4	275
153期末 (2022年12月12日)	4,932	15	△ 2.6	17,092	△ 0.2	94.3	266
154期末 (2023年 1 月11日)	4,985	15	1.4	17,058	△ 0.2	94.4	269
155期末 (2023年 2 月13日)	4,968	15	△ 0.0	17,037	△ 0.1	94.7	266
156期末 (2023年 3 月13日)	4,966	15	0.3	17,291	1.5	90.5	266
157期末 (2023年 4 月11日)	5,065	15	2.3	17,625	1.9	94.9	271
158期末 (2023年 5 月11日)	5,124	15	1.5	18,048	2.4	94.3	273
159期末 (2023年 6 月12日)	5,344	15	4.6	18,840	4.4	95.3	281
160期末 (2023年 7 月11日)	5,396	15	1.3	19,139	1.6	95.0	283

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) JPMorgan GBI-EMブロード ダイバーシファイド (円換算) は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマーシング・マーケット・ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマーシング・マーケット・ブロード ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

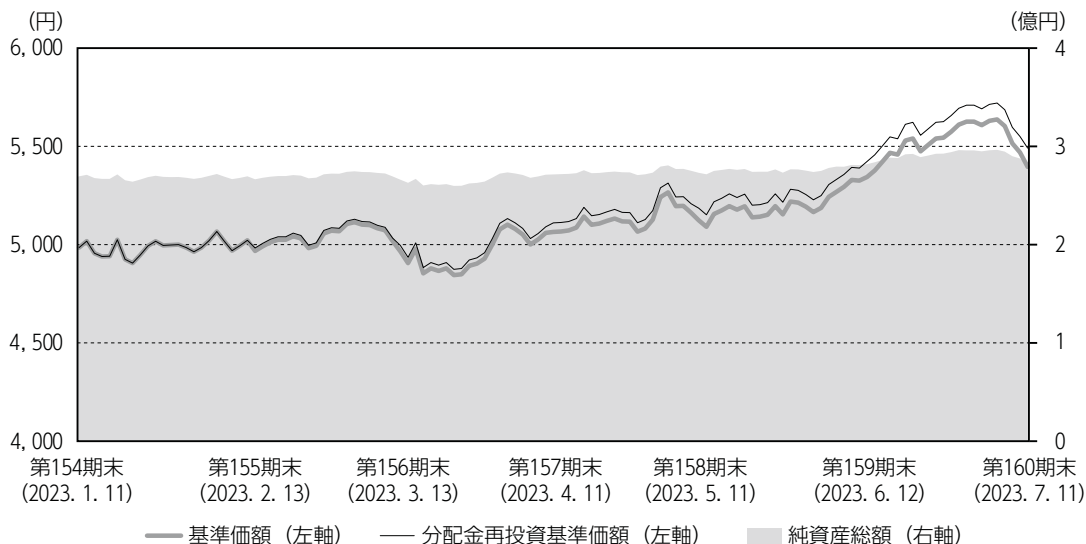
(注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第155期首：4,985円

第160期末：5,396円（既払分配金90円）

騰落率：10.2%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

投資している債券の価格下落がマイナス要因となりましたが、債券の利息収入および投資対象通貨が円に対して上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

成長国高金利債券ファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン GBIーEMブロード ダイバーシファイド（円換算）		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
第155期	（期 首）2023年 1月11日	円 4,985	% —	17,058	% —	% 94.4
	1月末	4,985	0.0	17,147	0.5	94.4
	（期 末）2023年 2月13日	4,983	△ 0.0	17,037	△ 0.1	94.7
第156期	（期 首）2023年 2月13日	4,968	—	17,037	—	94.7
	2月末	5,071	2.1	17,382	2.0	94.4
	（期 末）2023年 3月13日	4,981	0.3	17,291	1.5	90.5
第157期	（期 首）2023年 3月13日	4,966	—	17,291	—	90.5
	3月末	5,078	2.3	17,611	1.9	94.8
	（期 末）2023年 4月11日	5,080	2.3	17,625	1.9	94.9
第158期	（期 首）2023年 4月11日	5,065	—	17,625	—	94.9
	4月末	5,127	1.2	17,884	1.5	94.3
	（期 末）2023年 5月11日	5,139	1.5	18,048	2.4	94.3
第159期	（期 首）2023年 5月11日	5,124	—	18,048	—	94.3
	5月末	5,193	1.3	18,494	2.5	94.6
	（期 末）2023年 6月12日	5,359	4.6	18,840	4.4	95.3
第160期	（期 首）2023年 6月12日	5,344	—	18,840	—	95.3
	6月末	5,626	5.3	19,640	4.2	96.7
	（期 末）2023年 7月11日	5,411	1.3	19,139	1.6	95.0

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023. 1. 12 ~ 2023. 7. 11)

■債券市況

インドネシアでは中長期の金利が低下（債券価格は上昇）し、南アフリカ、メキシコでは金利は上昇（債券価格は下落）しました。

インドネシアでは、インフレ率が頭打ちとなり、中央銀行が利上げを停止したことなどから金利が低下しました。南アフリカでは、国内の電力不足やロシアへの武器提供疑惑が懸念材料となり金利が上昇しました。メキシコでは、米国の金利が上昇したことなどを受けて金利が上昇しました。

■為替相場

インドネシア・ルピアおよびメキシコ・ペソは対円で上昇（円安）し、南アフリカ・ランドは対円で下落（円高）しました。

F R B（米国連邦準備制度理事会）の金融引き締め観測から米国金利が上昇する中、日米金利差の拡大により円安が進行したことなどから、インドネシア・ルピア、メキシコ・ペソは対円で上昇しました。特にメキシコ・ペソは、高金利通貨としての魅力が上昇材料となり、対円で大きく上昇しました。南アフリカ・ランドは、国内の電力不足やロシアへの武器提供疑惑が懸念材料となり、対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「成長国高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■成長国高金利債券マザーファンド

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2023. 1. 12 ~ 2023. 7. 11)

■当ファンド

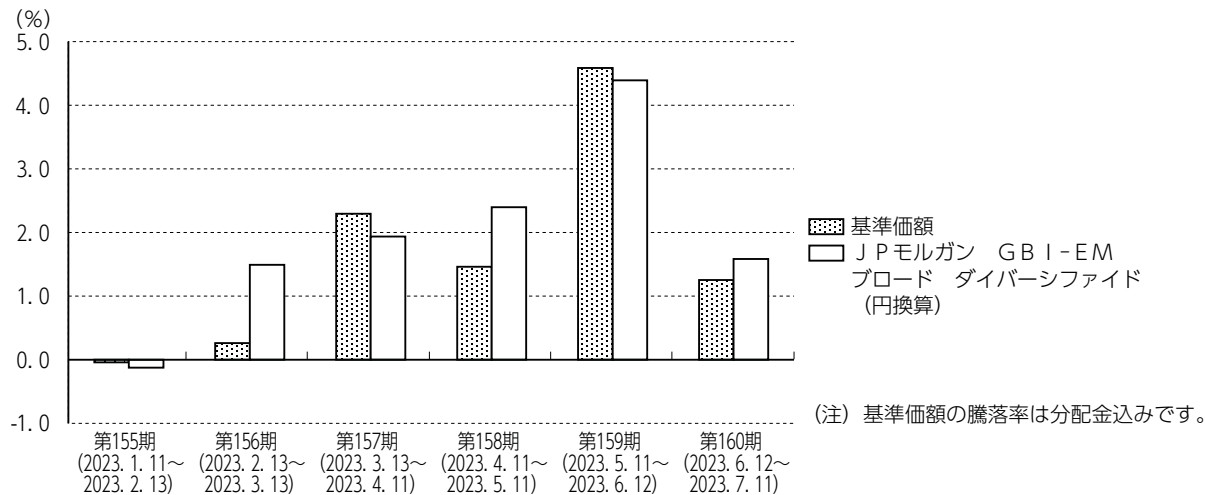
当作成期を通じて「成長国高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■成長国高金利債券マザーファンド

- ・ 基本的な商品性格に基づき、アジア地域ではインドネシア・ルピア、中南米地域ではメキシコ・ペソ、欧州・中東・アフリカ地域では南アフリカ・ランドへ投資しました。通貨別の配分は、各国の経済状況、財政状況、金融市場動向、社会情勢等を分析し、金利や為替の水準と方向性を考慮して配分しました。
- ・ 債券ポートフォリオについては、修正デュレーションを各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債を中心としたポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期
	2023年 1月12日 ～2023年 2月13日	2023年 2月14日 ～2023年 3月13日	2023年 3月14日 ～2023年 4月11日	2023年 4月12日 ～2023年 5月11日	2023年 5月12日 ～2023年 6月12日	2023年 6月13日 ～2023年 7月11日
当期分配金（税込み）（円）	15	15	15	15	15	15
対基準価額比率（％）	0.30	0.30	0.30	0.29	0.28	0.28
当期の収益（円）	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	410	420	435	451	474	491

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 28.07円	✓ 24.75円	✓ 30.43円	✓ 31.20円	✓ 37.17円	✓ 32.79円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	116.05	116.24	116.44	116.65	116.87	117.13
(d) 分配準備積立金	281.38	294.27	303.84	319.07	335.08	357.00
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	425.51	435.27	450.71	466.94	489.12	506.93
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	410.51	420.27	435.71	451.94	474.12	491.93

- (注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、「成長国高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■成長国高金利債券マザーファンド

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第155期～第160期 (2023. 1. 12～2023. 7. 11)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	37円	0. 728%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5, 144円です。
（投信会社）	(17)	(0. 326)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販売会社）	(20)	(0. 381)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0. 021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 026	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0. 020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	39	0. 754	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

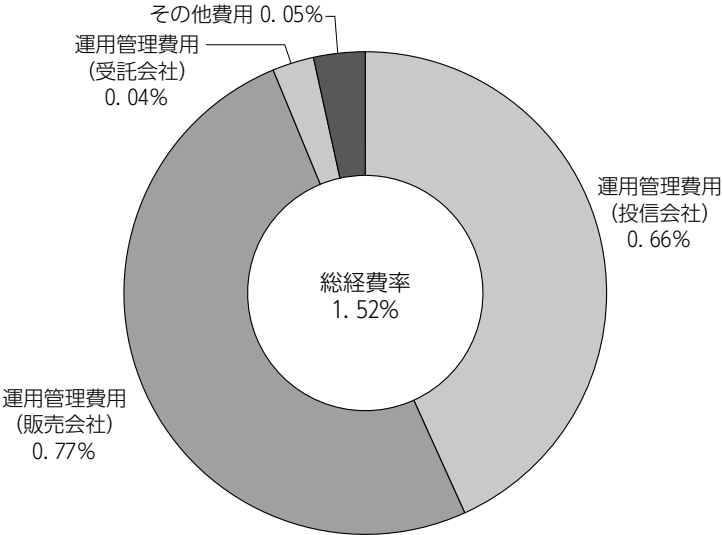
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.52%です。



- (注 1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注 2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注 3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年1月12日から2023年7月11日まで)

決 算 期	第 155 期 ～ 第 160 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
成長国高金利債券 マザーファンド	—	—	7,913	14,254

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第 154 期 末	第 160 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
成長国高金利債券 マザーファンド	156,430	148,516	282,404

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年7月11日現在

項 目	第 160 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
成長国高金利債券マザーファンド	282,404	99.1
コール・ローン等、その他	2,534	0.9
投資信託財産総額	284,938	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
なお、7月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=141.46円、1メキシコ・ペソ=8.296円、100インドネシア・ルピア=0.93円、1南アフリカ・ランド=7.52円です。

(注3) 成長国高金利債券マザーファンドにおいて、第160期末における外貨建純資産（280,926千円）の投資信託財産総額（282,407千円）に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年2月13日)、(2023年3月13日)、(2023年4月11日)、(2023年5月11日)、(2023年6月12日)、(2023年7月11日) 現在

項 目	第155期末	第156期末	第157期末	第158期末	第159期末	第160期末
(A)資産	267,724,207円	267,757,318円	272,627,412円	274,281,023円	283,026,789円	284,938,437円
コール・ローン等	2,443,168	2,403,622	2,400,905	2,419,168	2,436,736	2,534,237
成長国高金利債券 マザーファンド（評価額）	265,281,039	264,745,186	270,226,507	271,861,855	280,590,053	282,404,200
未収入金	—	608,510	—	—	—	—
(B)負債	1,164,360	1,700,037	1,119,712	1,139,185	1,156,050	1,140,454
未払収益分配金	804,885	803,633	804,136	799,537	791,222	788,947
未払解約金	—	586,700	—	—	—	—
未払信託報酬	357,491	306,024	310,176	332,401	355,605	340,398
その他未払費用	1,984	3,680	5,400	7,247	9,223	11,109
(C)純資産総額（A－B）	266,559,847	266,057,281	271,507,700	273,141,838	281,870,739	283,797,983
元本	536,590,583	535,755,687	536,090,828	533,024,759	527,481,585	525,965,078
次期繰越損益金	△ 270,030,736	△ 269,698,406	△ 264,583,128	△ 259,882,921	△ 245,610,846	△ 242,167,095
(D)受益権総口数	536,590,583口	535,755,687口	536,090,828口	533,024,759口	527,481,585口	525,965,078口
1万口当り基準価額（C／D）	4,968円	4,966円	5,065円	5,124円	5,344円	5,396円

* 当作成期首における元本額は539,907,094円、当作成期間（第155期～第160期）中における追加設定元本額は2,022,393円、同解約元本額は15,964,409円です。

* 第160期末の計算口数当りの純資産額は5,396円です。

* 第160期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は242,167,095円です。

成長国高金利債券ファンド（毎月決算型）

■損益の状況

第155期	自2023年 1月12日	至2023年 2月13日	第157期	自2023年 3月14日	至2023年 4月11日	第159期	自2023年 5月12日	至2023年 6月12日
第156期	自2023年 2月14日	至2023年 3月13日	第158期	自2023年 4月12日	至2023年 5月11日	第160期	自2023年 6月13日	至2023年 7月11日
項 目	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期		
(A) 配当等収益	△ 13円	△ 7円	△ 6円	△ 39円	△ 52円	△ 65円		
支払利息	△ 13	△ 7	△ 6	△ 39	△ 52	△ 65		
(B) 有価証券売買損益	216, 631	1, 023, 542	6, 400, 026	4, 320, 728	12, 718, 186	3, 867, 714		
売買益	233, 173	1, 029, 416	6, 400, 026	4, 336, 230	12, 775, 092	3, 917, 966		
売買損	△ 16, 542	△ 5, 874	—	△ 15, 502	△ 56, 906	△ 50, 252		
(C) 信託報酬等	△ 359, 475	△ 307, 720	△ 311, 896	△ 334, 248	△ 357, 581	△ 342, 284		
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 142, 857	715, 815	6, 088, 124	3, 986, 441	12, 360, 553	3, 525, 365		
(E) 前期繰越損益金	△ 139, 900, 764	△ 140, 541, 804	△ 140, 629, 622	△ 134, 488, 463	△ 129, 857, 070	△ 117, 866, 266		
(F) 追加信託差損益金	△ 129, 182, 230	△ 129, 068, 784	△ 129, 237, 494	△ 128, 581, 362	△ 127, 323, 107	△ 127, 037, 247		
(配当等相当額)	(6, 227, 215)	(6, 227, 897)	(6, 242, 647)	(6, 218, 086)	(6, 164, 912)	(6, 160, 979)		
(売買損益相当額)	(△ 135, 409, 445)	(△ 135, 296, 681)	(△ 135, 480, 141)	(△ 134, 799, 448)	(△ 133, 488, 019)	(△ 133, 198, 226)		
(G) 合計 (D + E + F)	△ 269, 225, 851	△ 268, 894, 773	△ 263, 778, 992	△ 259, 083, 384	△ 244, 819, 624	△ 241, 378, 148		
(H) 収益分配金	△ 804, 885	△ 803, 633	△ 804, 136	△ 799, 537	△ 791, 222	△ 788, 947		
次期繰越損益金 (G + H)	△ 270, 030, 736	△ 269, 698, 406	△ 264, 583, 128	△ 259, 882, 921	△ 245, 610, 846	△ 242, 167, 095		
追加信託差損益金	△ 129, 182, 230	△ 129, 068, 784	△ 129, 237, 494	△ 128, 581, 362	△ 127, 323, 107	△ 127, 037, 247		
(配当等相当額)	(6, 227, 215)	(6, 227, 897)	(6, 242, 647)	(6, 218, 086)	(6, 164, 912)	(6, 160, 979)		
(売買損益相当額)	(△ 135, 409, 445)	(△ 135, 296, 681)	(△ 135, 480, 141)	(△ 134, 799, 448)	(△ 133, 488, 019)	(△ 133, 198, 226)		
分配準備積立金	15, 800, 599	16, 288, 588	17, 115, 864	17, 871, 475	18, 844, 410	19, 713, 323		
繰越損益金	△ 156, 649, 105	△ 156, 918, 210	△ 152, 461, 498	△ 149, 173, 034	△ 137, 132, 149	△ 134, 843, 171		

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
- (注 4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：162,499円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期
(a) 経費控除後の配当等収益	1, 506, 702円	1, 326, 028円	1, 631, 412円	1, 663, 546円	1, 960, 766円	1, 725, 005円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	6, 227, 215	6, 227, 897	6, 242, 647	6, 218, 086	6, 164, 912	6, 160, 979
(d) 分配準備積立金	15, 098, 782	15, 766, 193	16, 288, 588	17, 007, 466	17, 674, 866	18, 777, 265
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	22, 832, 699	23, 320, 118	24, 162, 647	24, 889, 098	25, 800, 544	26, 663, 249
(f) 分配金	804, 885	803, 633	804, 136	799, 537	791, 222	788, 947
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	22, 027, 814	22, 516, 485	23, 358, 511	24, 089, 561	25, 009, 322	25, 874, 302
(h) 受益権総口数	536, 590, 583□	535, 755, 687□	536, 090, 828□	533, 024, 759□	527, 481, 585□	525, 965, 078□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金 (税込み)	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期	第160期
	15円	15円	15円	15円	15円	15円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

成長国高金利債券マザーファンド

運用報告書 第27期 (決算日 2023年7月11日)

(作成対象期間 2023年1月12日～2023年7月11日)

成長国高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	新興国通貨建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

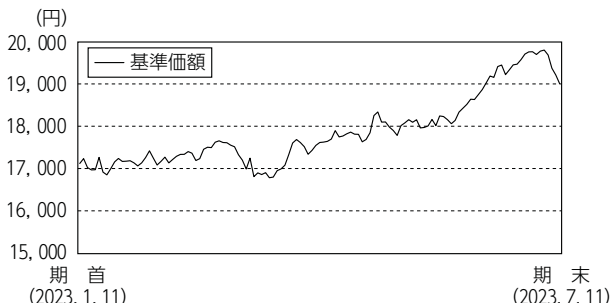
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		J P E M ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %	
(期 首) 2023年 1月11日	17,131	—	17,058	—	94.8
1 月 末	17,144	0.1	17,147	0.5	94.9
2 月 末	17,514	2.2	17,382	1.9	94.8
3 月 末	17,614	2.8	17,611	3.2	95.2
4 月 末	17,857	4.2	17,884	4.8	94.8
5 月 末	18,165	6.0	18,494	8.4	95.0
6 月 末	19,770	15.4	19,640	15.1	97.1
(期 末) 2023年 7月11日	19,015	11.0	19,139	12.2	95.5

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J P E M ル ガ ン G B I - E M プ ロ ー ド ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (円換算) は、J P E M ル ガ ン ガ バ メ ン ト ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス ・ エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ プ ロ ー ド ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P E M ル ガ ン ガ バ メ ン ト ・ ボ ン ド ・ イ ン デ ッ ク ス ・ エ マ ー ジ ン グ ・ マ ー ケ ッ ツ プ ロ ー ド ダ イ バ ー シ フ ァ イ ド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,131円 期末：19,015円 騰落率：11.0%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の価格下落がマイナス要因となりましたが、債券の利息収入および投資対象通貨が円に対して上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○債券市況

インドネシアでは中長期の金利が低下（債券価格は上昇）し、南アフリカ、メキシコでは金利は上昇（債券価格は下落）しました。

インドネシアでは、インフレ率が頭打ちとなり、中央銀行が利上げを停止したことなどから金利が低下しました。南アフリカでは、国内の電力不足やロシアへの武器提供疑惑が懸念材料となり金利が上昇しました。メキシコでは、米国の金利が上昇したことなどを受けて金利が上昇しました。

○為替相場

インドネシア・ルピアおよびメキシコ・ペソは対円で上昇（円安）し、南アフリカ・ランドは対円で下落（円高）しました。

F R B（米国連邦準備制度理事会）の金融引き締め観測から米国金利が上昇する中、日米金利差の拡大により円安が進行したことなどから、インドネシア・ルピア、メキシコ・ペソは対円で上昇しました。特にメキシコ・ペソは、高金利通貨としての魅力が上昇材料となり、対円で大きく上昇しました。南アフリカ・ランドは、国内の電力不足やロシアへの武器提供疑惑が懸念材料となり、対円で下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

・基本的な商品性格に基づき、アジア地域ではインドネシア・ルピア、中南米地域ではメキシコ・ペソ、欧州・中東・アフリカ地域では南アフリカ・ランドへ投資しました。通貨別の配分は、各国の経済状況、財政状況、金融市場動向、社会情勢等を分析し、金利や為替の水準と方向性を考慮して配分しました。

・債券ポートフォリオについては、修正デュレーションを各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債を中心としたポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

引き続き、新興国通貨から、長期的な視点で、金利水準が高く成長力のある国の通貨を選定し、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

成長国高金利債券マザーファンド

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	4 (4)
(その他)	(0)
合 計	4

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公 社 債

(2023年 1 月12日から2023年 7 月11日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	メキシコ	国債証券	千メキシコ・ペソ 2,391	千メキシコ・ペソ 2,567 (1,500)
	インドネシア	国債証券	千インドネシア・ルピア 988,992	千インドネシア・ルピア — (800,000)
	南アフリカ	国債証券	千南アフリカ・ランド 1,661	千南アフリカ・ランド 288 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年 1 月12日から2023年 7 月11日まで)

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Mexican Bonos (メキシコ) 7.5% 2027/6/3	10,344	Mexican Bonos (メキシコ) 7.75% 2042/11/13	11,461
Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 8.25% 2029/5/15	9,296	Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2024/12/5	4,678
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8% 2030/1/31	8,804	Mexican Bonos (メキシコ) 7.5% 2027/6/3	3,663
Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2024/12/5	7,310	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8.75% 2048/2/28	2,170
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 6.25% 2036/3/31	3,873		

(注 1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期		末		残存期間別組入比率		
		評 価 額		組入比率	うちＢＢ格以下組入率	5年以上	2年以上	2年末満
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額					
メキシコ	千メキシコ・ペソ 13,250	千メキシコ・ペソ 12,165	千円 100,925	% 35.7	% —	% 22.1	% 7.5	% 6.1
インドネシア	千インドネシア・ルピア 9,283,000	千インドネシア・ルピア 10,208,324	94,937	33.6	—	24.6	4.1	4.9
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 14,380	千南アフリカ・ランド 9,817	73,828	26.1	—	26.1	—	—
合 計	—	—	269,691	95.5	—	72.9	11.6	11.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当 期				未 評 価 額				
区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	外 貨 建 金 額	邦貨換算金額	償還年月日
メキシコ		Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 1,500	千メキシコ・ペソ 1,349	千円 11,196	2047/11/07
		Mexican Bonos	国債証券	10.0000	2,100	2,085	17,302	2024/12/05
		Mexican Bonos	国債証券	7.5000	2,700	2,540	21,074	2027/06/03
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	4,950	4,355	36,130	2042/11/13
		Mexican Bonos	国債証券	7.7500	2,000	1,834	15,222	2034/11/23
	通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		13,250	12,165	100,925	
インドネシア		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	千インドネシア・ルピア 900,000	千インドネシア・ルピア 990,981	9,216	2029/05/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	5.5000	1,000,000	989,060	9,198	2026/04/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	11.0000	233,000	257,625	2,395	2025/09/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	6.6250	400,000	407,988	3,794	2033/05/15
		Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.3750	5,250,000	6,075,195	56,499	2034/03/15
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.7500	1,500,000	1,487,475	13,833	2025/01/24
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		9,283,000	10,208,324	94,937		
南アフリカ		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.2500	千南アフリカ・ランド 7,700	千南アフリカ・ランド 4,795	36,059	2036/03/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	2,400	1,696	12,759	2048/02/28
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	1,300	1,132	8,517	2030/01/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	1,280	914	6,879	2044/01/31
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	9.0000	1,700	1,278	9,612	2040/01/31
	通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		14,380	9,817	73,828	
合 計	銘柄数 金 額	16銘柄				269,691		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

成長国高金利債券マザーファンド

■投資信託財産の構成

2023年 7月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	269,691	95.5
コール・ローン等、その他	12,715	4.5
投資信託財産総額	282,407	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝141.46円、1メキシコ・ペソ＝8.296円、100インドネシア・ルピア＝0.93円、1南アフリカ・ランド＝7.52円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産(280,926千円)の投資信託財産総額(282,407千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年 7月11日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	282,407,201円
コール・ローン等	7,230,497
公社債(評価額)	269,691,608
未収利息	5,199,265
前払費用	285,831
(B)負債	5,940
その他未払費用	5,940
(C)純資産総額(A－B)	282,401,261
元本	148,516,540
次期繰越損益金	133,884,721
(D)受益権総口数	148,516,540口
1万口当り基準価額(C／D)	19,015円

* 期首における元本額は156,430,289円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は7,913,749円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：成長国高金利債券ファンド(毎月決算型) 148,516,540円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は19,015円です。

■損益の状況

当期 自2023年 1月12日 至2023年 7月11日

項 目	当 期
(A)配当等収益	11,456,616円
受取利息	11,456,704
支払利息	△ 88
(B)有価証券売買損益	17,279,778
売買益	29,278,692
売買損	△ 11,998,914
(C)その他費用	△ 61,227
(D)当期損益金(A+B+C)	28,675,167
(E)前期繰越損益金	111,549,841
(F)解約差損益金	△ 6,340,287
(G)合計(D+E+F)	133,884,721
次期繰越損益金(G)	133,884,721

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。